

3月の「つどい」ご案内

【とき】2024年3月21日(木)13:30~15:30

【ところ】西区民センター1階 第1・2会議室

札幌市西区琴似2条7丁目1-21

JR琴似駅 徒歩約13分・地下鉄東西線 琴似駅下車 1番出口 徒歩4分

【問い合わせ】家族の会事務局 ☎281-2969(火・水)

出欠の予定をお知らせいただくと助かります。よろしくお願ひします。



4月の「つどい」は北区で4月22日(月)に開催予定です。

ちょこっと学習会を
予定しています。



2月の「つどい」は2月20日(火)白石区民センターで28名の参加をいただき開催しました。

「ちょこっと学習会」は株式会社ミヤビー代表取締役川田雅弥様に「看護小規模多機能型居宅介護って何？」のテーマでお話いただきました。小規模多機能型居宅介護とは、地域密着型居宅介護サービスで要支援1・2、要介護1~5の方が利用できるサービスです。訪問・通い・宿泊・相談がひとつの場所で出来るサービスで、施設のケアマネが担当となります。また、このサービスに訪問看護のサービスを加えたのが看護小規模多機能居宅介護になります。いずれも、Plan(計画)→Do(実行)までが速く、事業所で馴染みのあるスタッフに介護してもらえる利点があるとのお話でした。

その後の語り合いでの皆さんの発言は、以下のとおりです。

🌸 80代母を介護 50代娘

母は要介護2で訪問看護、リハビリを週1回利用しながら、父88才がみえています。はじめ認知症と診断され、本当に？と驚きました。2年前にパーキンソン病の診断をしてくれた病院を受診しました。今のところ父は「大丈夫だ」と言っていますが、高齢なので危なっかしいところもあります。私は発達障害で入院したことがあります。母はそんな私を理解できないこともあり、怒らせてしまうこともあります。父は弱音を吐かない人です。耳が遠くなってきているし、大変だろうなあと心配です。きょうは男性の方の話が聴けて、父の思いが少しわかりました。

🌸 80代祖母を介護 20代孫娘

祖母は要介護1です。週1回デイサービスを利用して祖父がみっていますが、きちっとした性格なので祖母を怒ったりして、祖母が家を出てしまったこともありました。私の母が週1日様子を見に行っていて、私に心配なこと等の悩みを打ち明けてくれます。祖母は身の回り、排泄は自分で出来ているようです。私はまだ学生で、これから私の家族にどう関わっていくのが良いか、皆さんのお話を参考にしたいと思います。

🌸 90代妻を介護 80代夫

妻は要介護5です。小規模多機能を利用して8年3か月過ごしています。妻には100歳迄生きて欲しいと思います。私に笑顔で応

えてくれるのが最高にうれしいです。妻に「どうしたらいいの？」と問いかけ、「お母さん元気だし、私は大好きだから安心していいよ」と伝えると、ニコニコ顔です。家族の会に私の友人も入ってくれました。「なごみ」を読んで、皆悩みながらそれぞれ解決しているんだなと思っています。家族の会はずばらしい会だと思います。

🌸 80代本人男

自分は6年前硬膜下血腫の手術を受けましたが、後遺症で認知症と診断されました。男は社会経験もあり、男の責任感で家族を支えなきゃと思っているので、一般的には弱音を吐きません。見栄っ張りというか、プライドがあるんです。

🌸 70代妻を介護 60代夫

妻は要介護3です。特養に入所しています。何を話しても不安にしてはだめだと思います。何を言っても「そだねー」と。カーリング競技で流行ったそだねー作戦です。そして笑顔で対応すると、うまくいくことが多いですよ。

(会員から)

・傾聴の話が出ました。相手の気持ちになって、否定しないで、しっかりと受け止める姿勢が大切なようです。

・孫の立場で認知症について関心を持ち「つどい」に来られ、参加者の励みになりました。気軽に相談に来てくださいね。